

校長室より②

生徒総会（4/20）



これが天龍中学校の生徒総会です。全校生徒7名での生徒会。今年度の生徒会スローガンは、「虹 7人それぞれの個性が輝く美しい姿・学校を目指そう」をもち、自分たちでできる事を計画運営していきます。校長からは、生徒会の目的として、自分たちの学校生活の向上と社会貢献の2つを大事に考えながら活動していこうと話しました。

茶摘み（5月10日） 製茶袋詰め（5月25日）



天龍中学校ならではの初夏の行事 『梅花プロジェクト「茶摘み」』が行われました。今年度は茶葉の生育も例年より1週間近く早まっており若葉がしっかり伸びていました。お茶の葉の先端にある芯芽と、その下の3枚の葉を摘むこと「一芯三葉」摘みで摘んでいきました。生徒全員と職員も総出で1時間30分ほどの作業を行い、14kgほど収穫できました。南信濃の製茶工場にて製茶して、25日に袋詰めをしました。天龍梅花駅伝で提供する製品となります。

梅取り（5月18日）梅加工（5月19日）



今年、受粉の時期に霜が降りたせいなのか天龍中学校の梅林に梅の実がほとんど付いていませんでした。生徒みんなで見に行っても「どうしよう」と困ってしまいました。しかし、村起こし協力隊の方に聞いてみようという事で、相談したところ、中井侍で収穫している梅の木があるという事で、急遽、村の公用車を出していただき、中井侍までみんなで収穫にいきました。「中井侍」と言えば天龍村のお茶で有名な急傾斜の茶畑があるところです。お茶畑を登っていくと大きな梅の木があり、収穫させていただきました。中学校の梅の木は小梅ですが、収穫させていただいた梅は大梅か中梅でした。また、中学校の梅がないと聞いた村の方から小梅を3kg程いただきました。ちょっと相談するとこんなに支援していただける事にほんとに感謝です。

梅加工では、例年の甘梅に加えて、梅ジュースを天龍梅花駅伝に提供できるように加工しました。おいしい甘梅や梅ジュースになるよう心を込めて作業しました。